

和話輪 わわわ



編集・発行
四街道市男女共同参画
フォーラム実行委員会
令和3年3月発行

男女があらゆる分野に参画し、その個性が発揮できるまちづくりをめざして

四街道市男女共同参画フォーラム実行委員会は男女共同参画意識の啓発を図る活動をしています。

～令和元年度男女共同参画フォーラム事業を報告します～



当実行委員会のシンボルマークができました！

この素敵なシンボルマークをデザインして下さったのは四街道高校の佐藤里菜さんです。次のような感想を寄せて下さいました。

デザイン依頼を受けたときの印象は？—シンボルマークを作ったことがなかったの、おもしろそうだなと思いました。

男女共同参画という言葉、またイメージは？—聞いた事はありませんでしたが、はっきりとしたイメージはありませんでした。

このデザインに込めた思いは？—下の丸を「地域」、そこから男女分け隔てなく同じ人として活躍していく様子を表しました。さらにその一步として地面から植物が芽を出しているところも同時に表現しました。黄色い円は皆が一丸となって協力していることを表しました。

これからの社会はどうあってほしいですか？—男女はもちろん 年齢でも差のない扱いを受けられる社会になってほしいです。



「バトル・オブ・ザ・セクシーズ」上映会とトーク交流会

日時：令和2年1月26日（日）13:15～15:45

場所：わろうべの里 わろうびんぐホール



©2018 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

1970年代に全世界がその行方を見守った世紀のテニスマッチ「バトル・オブ・ザ・セクシーズ(性差を超えた戦い)」の上映会とトーク交流会を行いました。この映画は、夫婦や同性の恋人といった複雑な人間関係にもスポットを当て、女性蔑視、同性愛への偏見や差別についても描かれるなど、現代を生きる私たちも色々なことを考えさせられる映画でした。上映後は参加者の皆さんと映画の感想や男女共同参画について話し合いました。

現代のテニス界では全米女子オープンテニスで大阪なおみさんが人種差別 Black Lives Matter を強かにアピールして優勝しました。

＜参加者の感想＞

- ・男女の賞金差があったことは知っていたが、これほどの格差があったとは思わなかった。男であるとか女であるとかではなく、互いに人間として尊重できるかどうか大切だと思った。
- ・同性愛、LGBT、夫婦別姓など、日本はとても遅れている。多様な人が認め合う事は大切だと思う。
- ・女性が平等を得るのはこんなに大変だったのかと思った。

～ 令和元年度男女共同参画フォーラム事業を報告します ～

男性のための応援料理教室「プロから学ぶ お手軽イタリアン」

日時：令和元年9月15日（日）10:00～13:30 場所：わろうべの里 食のスタジオ

講師：黒水 洋さん（レストラン「オステリア ティモーネ」オーナーシェフ）



地元でも人気のイタリアンレストラン「オステリア ティモーネ」の黒水洋さんを講師に迎え、千葉県産の豚肉や地場野菜を使ったお手軽なイタリアンに挑戦しました。黒水講師の説明とデモンストレーションを参考に班ごとに協力しながら調理に取り組み、出来上がった料理を試食しながら楽しく交流を行いました。参加者の皆さんから、早速家でも作ってみたいという意見も聞かれ、好評の企画となりました。

当日のメニューの作り方を紹介します！

「豚ロースのミラノ風カツレツ」

材料(4人分)

- ・豚ロース肉 150g×4
- ・薄力粉 適量
- ・溶き卵 1～2個
- ・パン粉(細かめ)にパルミジャーノ(粉チーズ)を混ぜたもの
- ・サラダ油、バター 各適量
- お好みでサラダ菜、レモン、トマトソース等

作り方

- ①豚ロース肉を叩き、筋を大まかに切る。
- ②豚ロース肉に薄力粉⇒溶き卵⇒パン粉の順に衣をつける。
- ③フライパンにサラダ油、バターを熱し肉をこんがり焼く。
- ④お好みでサラダ菜、レモン、トマトソース等を添えて盛り付ける。



「野菜のミネストローネ」

材料(4人分)

- ・トマトの水煮ホール缶 200cc
- ・豚ロース肉 適量
- ・水、塩 適量
- ・エキストラバージンオリーブオイル、サラダ油 適量
- ・パルミジャーノ(粉チーズ) 適量
- ・玉ねぎ 1個
- ・人参 1本
- ・じゃがいも 1個
- ・キャベツ 1/4個
- お好みで 季節野菜(かぼちゃ、ズッキーニ、インゲン、ブロッコリー、根菜等)

作り方

- ①カツレツで使う豚ロースのバラ先(脂身)を切り取り細かく刻み塩で下味をつける。
- ②野菜を各種食べやすい大きさに角切りにする。
- ③鍋にサラダ油を入れ、①の肉を炒める。油が溶け出してきたら玉ねぎと人参を入れしっかりと炒める。(同時に塩を振り野菜の甘味、旨味を引き出す)
- ④その他の野菜を加えしんなりするまで炒める。(塩できっちり野菜に下味をつける)
- ⑤トマトの水煮を加えさらに炒めトマトの酸を飛ばす。
- ⑥ひたひたの水を加え20分ほど煮込む。
- ⑦水分量、塩分を調整し、皿に盛りつけ、エキストラバージンオリーブオイル、パルミジャーノで仕上げる。

<参加者の感想>

- ・以前、男の料理教室に参加し、その後の単身赴任生活でその知識をいかん無く発揮できた。料理は科学、段取りは頭の栄養素、女房に褒められて株が上がる。デメリットは、次も期待される。今回は割と簡単で大変美味でした。
- ・イタリアンのレシピを何か一つくらいマスターしたいと思い、また妻が喜ぶため参加した。
- ・イタリアンに興味があり、講師の説明もわかりやすく楽しく料理を作る事ができた。
- ・今後の高齢化社会は男も料理ができるようになり、男女助け合う時が来ると思う。料理(食事)で家族のつながりが深まる。食べることはお互いの信頼の深さを示すものと思う。



きいて納得！女性のための法律講座

「相続・成年後見・遺言～私の未来のために、いま～」

日時：令和元年6月29日（土）13:30～15:30 場所：わろうびんぐホール

講師：中島 正敬さん（司法書士）



女性の老後をテーマに①子どもの自立②夫の介護③自分の老後、というライフステージごとに相続・成年後見・遺言などの制度の利用方法を学びました。

日本は65才以上が約3人に1人という超高齢社会、その中で日本の女性は平均寿命も世界最高の87.45才です。女性はおひとり様になる確率が高く、生きるために他人からの助けが必要な時期が長く続くということになります。今まではとかく法律手続きなどは人任せにしがちな女性も知っておく事が必要なことを学びました。

①子どもの自立

一生前贈与については年間110万円以上になると贈与税がかかります。

②夫の介護

一介護保険についての相談窓口は市役所高齢者支援課や地域包括支援センターがあり、利用の手順に従い、要介護認定の申請→訪問調査等→審査→認定→ケアプランの作成→利用開始という流れになります。

③自分の老後

一もしもの場合の相続手続きについて、各種財産(預貯金・不動産等)の確認や遺産分割協議(全員の実印が必要)、生命保険の請求等を行う必要があります。税金面では、相続の開始があったことを知った日の翌日から4か月以内に準確定申告と納税、及び相続税の申告手続きを相続の開始があったことを知った日の翌日から10か月以内に行う必要があります。

また、相続放棄または限定承認をする場合は、相続の開始があったことを知ったときから3か月以内に手続きをする必要があります。手続きをしないと相続人であることが確定します。介護保険については要介護認定後、初めてサービスを受けることができるので、健康なうちからの見守りや生活支援がこれからの大きな課題の一つであるといえます。

現在、65歳以上高齢者の約4人に1人が認知症の人又は予備群と言われ、更に増加することが見込まれる中で、任意後見制度(自分の判断能力が衰えてきた時に備えて あらかじめ、支援者を決めておくことができる仕組み)があります。

遺言については手書きの遺言と公正証書遺言があり、手書きの遺言の中には具体的でないものがあったり、保管場所がわからなくなるという問題があるなど、様々なことがわかり「知って納得」という講座でした。



<参加者の感想>

- ・成年後見人のプラス・マイナス面が聞いたのが非常に良かった。
- ・向き合わなければと思いつつ後回しになっている問題で、タイムリーな話を聞くことができ良かった。夫ともまだ元気なうちに話しておきたいと思った。
- ・「ぴんぴんころり」から「ぴんぴん・ころり・どったり」の時代になったというところがよく実感できました。よろよろの時期をどう生き抜くかが課題だなあと。

— 令和2年度実施事業 —

男性のための応援料理教室

(コロナ禍のため市HPへレシピを掲載)

ベーグルキッチンの方、芝崎正和さんにご協力をいただき、缶詰の食材と耐熱ポリ袋を使った男性でも簡単にできるオムレツとミネストローネの作り方を市HPで公開しています。

調理方法は、ポリ袋に具材を入れて湯煎するだけ。包丁も使わず、調理器具も汚さないの、調理はもちろん、後片付けも楽々。簡単絶品料理にぜひ挑戦してみてください♪



▲レシピはこちらから



— 編集後記 —

- アメリカ合衆国最高裁判事のギンズバーグ氏が9月18日に逝去された。女性やセクシュアルマイノリティ等の権利向上に多大なる貢献をされ、人々に親しまれ、尊敬された逸材。心より哀悼の意を表し、思い新たにこの四街道の地から私たちができることを進めていきたい。(K)
- 「人々の意識を2歩先取りした制度をつくる、すると人々の意識が変わる。そして又2歩先取りした制度をつくる、その繰り返し。」と実践してきたノルウエーの男女平等大臣の言葉が重く心に響く。(F)
- はじめての男女共同参画会議に参加して、熱心でスピーディな進め方に感心しました。豊かな心で幸せに生きる社会の実現に少しでも貢献出来たらと思います。(H)
- 週刊誌の女性蔑視記事に異を唱え「おかしい！」と声をあげよう！とVoice Up Japanを立ち上げた山本和奈さん。国を超えて連帯しアクションを起こす若者たちにエールを送ろう！(S)
- 東京五輪に向けて、日本に「LGBT(性的少数者)平等法」を制定させようの署名が始まった。男女平等指数も世界で後ろの日本だが、世界の流れは「多様性を認めよう」です。(A)



— 市内活動団体紹介 —

日替わりシェフの店「さくらそう」

日替わりシェフの店「さくらそう」は2010年にみんなで地域づくりセンターの地域づくりサロン「ワンデイシェフの魅力」講座から立ち上がったお店で、2012年1月に開業しました。空き家を活用して地元の農産品を活用した食事の提供と地域住民のつどいの場として、日替わりシェフの店のレストランと地域サロンを運営しています。

今回の新型コロナウイルスの影響で3月から営業を自粛していましたが、コロナ対策をしっかりと9月に再開できる店舗だけで再開しました。(子ども食堂や四北高による「えほんのおうち」など再開できていないところもあります。)現在はレストランとしてだけではなく、レンタルスペースとしてもご利用いただいています。

住所：四街道市鹿渡 933-136 TEL:043-422-1366

代表：毛見文恵さん



— 実行委員募集！ —

四街道市男女共同参画フォーラム実行委員会では、一緒に活動できる仲間を募集しています。都合のいい日だけ、お友達と一緒に、などの参加でも構いません！

興味がある方は市政推進課(043-421-6161)までお気軽にお問い合わせください。

